

LIBERAL&DEMOCRATIC

# 自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)  
定価 1部 105円(税込み)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

## 自由民主党 衆議院議員

# おおぐし まさき 大串正樹さん 駆ける!

昨年12月の総選挙で、国会に送っていただきました自由民主党衆議院議員 大串正樹さん(兵庫6区-伊丹市・宝塚市・川西市=選出)は、地元のみならず、国民の負託に応えるべく、日々全力で国政活動に邁進しています。今回は、初登院以来エンジン全開で東奔西走する大串さんの活動状況と国会のしくみ等について紹介します。

### 第183回国会 通常国会

## 厚生労働委員会に所属 豊かな知識 遺憾なく発揮

国会では多くの政策・法案について審議するため、専門分野ごとに多数の委員会が設置されています。衆議院では現在、17の常任委員会と10の特別委員会があり、自民党の新人議員は、おおむね一人3つの委員会に所属して法案審議等を行います。

### 選挙制度改革と科学技術政策の 特別委員会でも活躍

ここでは、大串さんが所属した各委員会の所掌範囲等について説明します。

#### 厚生労働委員会 (常任委員会)

保健・医療・介護・福祉政策、労働・雇用政策などの分野を扱います。先の国会では、子宮頸がんワクチンに対する「予防接種法の改正」、iPS細胞などを使用した再生医療の実用化を目指すための「再生医療推進法」

をはじめ、社会保障制度の持続可能性を維持し安定化を図るための「健康保険法の一部改正」や「改正厚生年金基金法」、日本の医療機器の国際的競争力強化に向けた「薬事法の改正」、生活保護の適正受給を図るとともに、生活保護に至る前に生活困窮者を支援するための「生活保護法の改正・生活困窮者支援法案」、さら



特別委員会での議論



改革」の議論が進められていますが、今後も社会保障制度改革など重要法案の審議が控えています。

#### 政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会

国会内では「倫選特」と略される特別委員会です。わが国の民主主義の根幹にある選挙制度に関する幅広い法案を扱います。先の国会では、衆議院選挙の一票の格差の是正(いわゆる増5減法)や、フェイスブックなどのソーシャルネットワークサービスや電子メールを利用した「アンターネット選挙」の解禁、認知症や障害のために成年後見人

### =自民党の部会=

## 自由闊達な 議論展開

現在、自民党は政権与党として大きな責任を担っています。そのためさまざまな法案は、国会に提出される前に党内で議論が行われます。その議論の場として、朝の8時から夕方まで「部会」と呼



ばれる会議が並行していくつも開催されています。もちろん、二人の議員が、そのすべての部会に出席することはできませんので、自分の所属する委員会に深い分野の議論

#### 科学技術・イノベーション推進特別委員会

天然資源に恵まれないわが国が、国際社会での競争力を高めるためには、教育や科学技術の振興が欠かせません。政治主導によって、新興国などの追随を許さ



予算委員会での医療制度等  
に関して質問



本会議での採決  
(首相官邸より)

自民党の良いところは、これら部会等での開かれた議論ができることです。自民党が多くの国民に支持されるのは、このような、誰でも自分の意見を述べられる自由闊達な議論の機会を設けているという伝統も大きな要因でしょう。部会ですべて承得られた法案は、それぞれの専門分野ごとに各委員会が審議が行われ、その後、本会議で採決されます。与党である自民党は法案を提出する側ですので、委員会や本会議での質問は野党が中心に行います。

が必要となる方々の選挙権を回復する「公職選挙法等の改正」が行われました。今後も選挙制度改革に関する重要な議論が控えており、注目度の高い委員会の一つです。

最近では、再生医療・介護ロボットなど日本がリードしている分野が話題となつていますが、それらに関する議論もこの委員会で行います。



安倍晋三総理(自民党総裁)に  
激励される大申正樹議員

# 海外視察でミャンマーを訪問

## 感染症対策支援の成果など確認

大申さんは、国会閉会中もしっかりと活動をしています。その活動の一つに国内外の視察があります。9月2日から1週間の日程でミャンマーへの視察に参加しまし

今回の視察は、世界基金と世界エイズ・結核・マラリア対策基金を通じて日本が支援を行っている感染症対策の成果を確認することを主な目的として実施されました。ODA(政府開発援助)の在り方など、国際支援も成果が問われる時代になっていますが、その先駆的なミッションです。

インド、中国、タイなどに囲まれた東南アジアの国・ミャンマーは、開発が期待されている反面、未だに政治も経



アウン・サン・スー・チー氏から支援の  
要請を受ける



マラリア地帯を視察

### 大飯原子力発電所の 安全対策を調査

安定的な電力の確保は、国民生活にとっても、わが国の経済再生にとっても重要な課題です。

大申さんの選挙区である兵庫六区(伊丹市・宝塚市・川西市)は関西電力の管轄です。そこで9月上旬、県内の地方議員らとともに、昨年7月に再稼働を開始した福井県にある大飯原子力発電所3・4号機を視察しました。



大飯原発は最新鋭の施設で

済も近代化の途上にあります。農村部では衛生状態が悪く感染症が大きな課題となっていて、特に、エイズや多剤耐性結核、アルテミスニン耐性マラリアの蔓延が深刻です。

今回の視察では、専門家や担当者への聞き取りだけでなく、直接、マラリア地帯や病院・施設などへ赴いて現場の様子を確認してきました。日本の資金援助が数多くの子どもたちや若者の命を救っ

もあり、安全性が確認された上での再稼働ですが、福島第一原発事故の教訓が生かされているのか、最悪の事態が起これば、安全性に問題はない

## 初の国政報告会を開催 6月16日、川西市で



6月16日、川西市のアステールにおいて大申さんの国政報告会が開催されました。

一定規模の集会としては当選後初の報告会とあって、選挙区内の伊丹・宝塚・川西市から300人を超える支援者が参加し、会場は熱気に包まれました。

報告会では、大申さんから現下の国政課題や、ふだんみなさんに意外と知られていないか等、現地で入念な調査を実施しました。

同原発は、津波対策だけでなく多様な電源確保がなされていく、万が一、電源喪失の事態に陥った場合は、炉心で発生する熱を利用した冷却システム等が備えられている

視察を終えた大申さんは、「これからも安心かつ安定した電力提供システムが持続されるよう原子力の未来を見極めることも、再生可能エネルギーの導入や省エネを合わせてすすめていきたい」と語っていました(なお、同原発は現在検査のため運転を休止しています)。

様子がよくわかった。これからも切磋琢磨して、地元のみならず国民の期待に応える議員活動を展開して欲しい」と話していました。

## 自民党とともに 明日の日本を創りましょう!

### 党員募集のご案内

あなたも自民党とともに明日の日本を創りませんか。国民とともに歩む自由民主党は党員を募集しています。みなさんもぜひ自民党に入党して、党員として自民党を支えてください。

入党資格は、自民党の綱領・主義・政策等に賛同する満18歳以上の日本国籍を有する方で、他の政党の党籍を持たない方です。党費は月額4,000円(家族党員は2,000円)です。詳しくは自由民主党兵庫第六選挙区支部(072-773-7601)までお問い合わせください。

## 大申まさきプロフィール

衆議院議員・自由民主党兵庫第六選挙区支部長、西武文理大学看護学部客員教授。1966年(昭和41年)西宮市生まれ。報徳学園高等学校卒業後、東北大学、同大学院修了(工学修士)。その後、(株)IHIを経て、松下政経塾(第17期生)。北陸先端科学技術大学院大学にて博士号を取得(Ph.D.)。同大学院助教、西武文理大学准教授を経て、平成24年12月、第46回衆議院議員総選挙に立候補。兵庫6区(伊丹市・宝塚市・川西市)で99,988票を得て初当選。

### <大申まさき連絡先>

#### 兵庫事務所

〒664-0851 兵庫県伊丹市中央1-2-5  
グランドハイツコーフ2-14  
TEL: 072-773-7601  
FAX: 072-773-7602

#### 国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館616号室  
TEL: 03-3508-7191  
FAX: 03-3508-3621